

➤ 12日 水曜

ヨシュア



2:8 二人がまだ寝ないうちに、彼女は屋上の彼らのところへ上がり、

2:9 彼らに言った。「【主】がこの地をあなたがたに与えておられること、私たちがあなたがたに対する恐怖に襲われていること、そして、この地の住民がみな、あなたがたのために震えおののいていることを、私はよく知っています。

2:10 あなたがたがエジプトから出て来たとき、【主】があなたがたのために葦の海の水を涸らされたこと、そして、あなたがたが、ヨルダンの川向こうにいたアモリ人の二人の王シホンとオグにしたこと、二人を聖絶したことを私たちは聞いたからです。

2:11 私たちは、それを聞いたとき心が萎えて、あなたがたのために、だれもが氣力を失ってしまいました。あなたがたの神、【主】は、上は天において、下は地において、神であるからです。

2:12 今、【主】にかけて私に誓ってください。私はあなたがたに誠意を尽くしたのですから、あなたがたもまた、私の父の家に誠意を尽くし、私に確かなしるしを与え、

2:13 私の父、母、兄弟、姉妹、また、これに属するものをすべて生かして、私たちのいのちを死から救い出す、と誓ってください。」

2:14 二人は彼女に言った。「私たちはあなたがたに自分のいのちをかけて誓う。あなたがたが私たちのことをだれにも告げないなら、【主】が私たちにこの地を与えてくださるとき、あなたに誠意と真実を尽くそう。」

「エモリ人のふたりの王シホンとオグにしたこと」というのは主のみわざです。それは、悪しき性

質を持ち屈強な民であったその民に、イスラエルが勝利したということです。彼女の決断は単にイスラエルを助けたということだけではなく、命がけのものでした。自分の支配者に背くことになるからです。

主は彼女の信仰に答えて、後にイエス様の系図に入れてくださり、異邦のしかも遊女でも神の救いにあずかるということを示されたのです。主に従うということは決断が必要です。勇気をもって主を選び取り、滅びの行いから命の行いへの方向転換をしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

